

監査報告書

私たち監事は、令和7年度の事業実施状況及び決算並びに理事者の職務の執行状況について、令和8年6月11日に監事会を開催し監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 理事者より事業報告並びに公益目的事業会計及び法人会計の財務諸表等、財産目録について報告を受け、監査を行った。なお、期中においては、理事会その他重要な会議に出席し、事業の実施状況等について報告を受けている。
また、常勤の監事が毎月の出納状況等の検査を行うとともに事務事業の執行全般について業務監査を行い、その結果を監事全員が共有している。
- (2) 会計監査人である有限責任あずさ監査法人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているか検証するとともに、同監査法人からその職務の執行状況、会計監査の結果等について報告を受けた。なお、会計監査人からは、会計監査人の職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制等が整備されており、それに基づいて監査手続が適切に行われた旨の通知を受けている。

2 監査結果

- (1) 事業は、事業計画、予算に基づき法令及び定款に従い、概ね適法かつ適正に実施されていると認められた。
- (2) 財務諸表等及び財産目録は、「公益法人会計基準」に準拠して作成され、会計処理は適正に行われており、本会の状況を正しく示していると認められた。
- (3) 理事者の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (4) 会計監査人である有限責任あずさ監査法人の監査方法及び結果は相当であると認められた。

令和8年6月11日

公益社団法人国民健康保険中央会

監事

梁野隆嗣 

監事

望月敬之 

監事

黒澤正明 